

地域・住民ニーズの把握と社会資源の活用をベースとした包括的支援の仕組みづくり

～社会的処方を経機とした加入者の社会参加と地域づくり推進に向けて～

岩手県保険者協議会

事業目的

釜石市民を対象に、地域の医療・介護・予防・生活支援・住まいなどの社会資源が、個々の課題やニーズに対し適切にコーディネートされた形で提供される仕組みの構築・運用を行い、社会的処方を契機とした加入者の社会参加と地域づくりを推進する。

事業概要

- 基本事業(ア)：①ニーズ・課題の把握、②社会資源の把握、活用、開発、③支援の仕組みづくり（総合相談支援、連携、社会的処方、予防、地域化）
- 周辺事業(イ)：①研修（総合相談窓口、リンクワーカー、情報連携）、②普及啓発・広報活動、③分析（地域分析、事業評価と課題抽出、展望）

実施体制：釜石市、釜石医師会、釜石歯科医師会、釜石薬剤師会、在宅介護支援センター、社会福祉法人等による連携体制（プロジェクトチーム）

